



読者のために

「成寿」が楽しみ

孝道山統理 岡野正貫 猊下

横浜市

「成寿」ご恵送ありがとうございます。感謝申し上げます。ドイツでの道元禅師七五〇回大遠忌記念ゼミナール、タイ国での世界仏教徒連盟にての老大師さまのご講演、その他大変興味深い記事満載の貴誌冬季号を楽しみに拝読させていただきました。

一層のご活躍を

水野弘元先生

世田谷区

「成寿」拝読いたしました。拝見すると益々内容が充実し、種々の重要事項が記載され簡単に読めるものでなく、色々拝見してもまだ十分とは言えません。ご活躍の榮譽として大教師補任赤紫恩衣被着特許、曹洞宗特別奨励賞受賞、横浜プリンスホテルにおける祝賀会等、拝見するだけでも大変です。今日までのご活躍は聞いていましたが、本誌によって世界にわたってそれらの地

方を教化啓蒙されて来たことは、わが国でも例をみないこととで、深く敬意を表し、一層のご活躍を深く祈念いたします。

アフリカの旅より

アメリカ
伊藤 博先生

中部と西アフリカの旅から無事戻りました。治安や健康管理上とても気の疲れる六週間でしたが、収穫も多い楽しい旅になりました。

象牙海岸共和国が去年九月から内戦に入り渡航自粛勧告が出て、ほとんどの外国人が

国外退去後でしたので、日本大使の配慮は格別で、外交官の邦人保護の真剣さに驚かされました。全部で四カ国の大使館、日本海外協力事業団、日本貿易振興協会、カナダの大使館を訪れ対アフリカとの関係の話を聞いてきました。経済協力が主で世界一の日本の援助金ができるように使われているか良く解りました。

観光資源が少ないのと治安やインフラの不備もあり、日本からの観光者にはほとんど会えません。その代わり、地元人が使うバスやホテルを利用したので現地人と話したり、生活を観察する機会

に恵まれました。ほとんどの人が一日百円を稼ぐのに精一杯生きている姿をどこでも見られました。彼らには世界的情勢や国際化はおよそほど遠いものです。

ナイジェリアのラゴスや象牙海岸のアビジャンはアフリカで最も治安が悪く危険な大都市ですが、注意して人ごみに入ったせいか、私は人情味のある親切な一面に頻繁に出会いました。地元のバスに十三時間揺られてナイジェリア北部のカノ市に行ったときは、回教のシャリア法の為ビールも飲めないと聞いていましたが、そんなことはなくキリス

ト教徒の多い地区で手に入り
ました。又、回教の王様に当
たるエミアーの行列を見られ
たのも幸いでした。

觀光のハイライトはガボン
共和国の熱帯雨林でゴリラ三
頭が木の上で木の実を食べて
いるのを見たり、森に住む小
人族（ピグミー）に会えたの
も圧巻でした。

七回目のアフリカの旅も無
事終ったいま、もう二度と行
く事も無いであろう人類の発
祥地アフリカとその大地で一
生懸命生きている人たちに感
謝するとともに声援をおくる
のみです。

行きと帰りにパリで時間が

あったので、ルーブル博物館
とオルセー美術館に久しぶり
に寄り、日本大使館の開館を
待っている間、凱旋門の脇の
ベンチに座って車の行き交い
を眺めていると、今行つてき
たアフリカの国々を植民地と
していたフランスの栄光はア
フリカの犠牲の上に立ってい
るのかなと思わずにおられま
せんでした。

心に残った信仰の深さ

鹿児島県
大園雅和様

黒田 武志様へ

早いもので三月も終わろう

としていきます。ツアーから約
二週間が過ぎました。僕にとつ
てスリランカの地に立てたこ
とは人生の大きな宝物、財産
となりました。地図の上では
小さな島ですが、日本よりも
自然が豊かであり、また、多
くの人々と心のぬくもりに感
動しました。

それから、仏教の信仰の深
さには頭が下がります。日本
人も多くが仏教徒でありなが
ら信仰の浅さには、身をもつ
て考えさせられました。今回
のツアーで得たものは数えき
れないほどありますが、仏教
に関する事が一番心に残っ
ています！本当にありがとう

ございました。

学校の友達にも、仏教、自然、人情などいろいろな話をしました。これからは国際化の時代でもあります。少しでも多くの国の土を踏み、多くの異文化を学び、多くの人と交流ができれば良いなあと思っ



左端が筆者

ています。

本当にお世話になりました。またお会いできる日を楽しみにしています！

意義深い旅に感謝

国吉司 囃子様
沖縄県

黒田团长様

この度はスリランカ訪問の使節団として意義深い交流の機会を与えて下さいましてありがとうございます。心から感謝申し上げます。

未知との遭遇、すばらしい人々との出会いに旅の醍醐味を感じます。知ることは愛す

ること、レオナルド・ダヴィンチのこの言葉が好きですが、スリランカは全く未知の国でした。世界地図のどの位置にあるかさえわかりませんでした。国を挙げての訪問団の歓迎は、今日までの黒田团长様が成し遂げてきた功績の賜であることを十分に受けとめ認識を深く致しました。

又の機会に訪れたい！という気持は、スリランカが好きになったからでしょう。草木花のすべてが沖縄と全く変わらず、わが家の草花と身近に感じました。

佛像のふくよかな、そしておだやかな笑みの美しさに初

めて気づきました。クリスチャンの私は十字架上のキリストの苦しみと、佛教の教えが何であるかより、ふくよかで、おだやかな笑み、そのものの姿こそ慈悲と安心と癒しではなからうかとこの度の旅で感じました。どの宗教も、いつかは信仰の原点は一つにならなければならぬとは思いますが一つの疑問は、印度で生れたお釈迦様の国がヒンズー教で、スリランカが佛教国である事はまだ理解をしておりません。釈迦に説法のような事を書いて恥ずかしい次第です。

二月は体調が悪く、過労で倒れ、圧迫骨折で腰痛もあり

ますが、シーギリヤの城砦の頂上に立った事は、今でも夢を見ている様な気がしております。神様、佛様、ご先祖様、こんな素晴らしい機会に恵まれた事を感謝いたします、と唱えながらの登頂でした。下りは旅行社の金明光様と釈正輪様の支えがあつてやっと地上に降りきった時、膝がへなへなとくずれ折り、眼から鼻から汗がそろそろと流れ出ました。体内が清められ、新しい力が与えられ、何の疲れも感じられず、マカフシギな状態で帰国しました。

十日間多忙な日程をこなして通常の生活に昨日二十六日

から戻りました。

元気で心さわやかに過ごしております。

ありがとうございました。

世界平和への想い

川崎市
宮川由香様

黒田武志先生には、ますますエネルギッシュに世界中を駆け巡られご活躍のことと存じます。

このたびは、善光寺様開創三十五周年、育英会設立二十周年、誠におめでとうございます。また私などにまで、身に余るご招待状ありがとうございます。

ございました。

主人が仕事のある土曜日は、大本山総持寺の方向に目を向けながら、「ああ、きつと今ごろは、先生が朗朗たるお声で心温まるお話をしていらっしゃるだろうなあ…」と心を馳せつつ過ごしたい気持ちでおります。

つい先日のイラクとの戦争のときも、きつと、どんなにか先生は、その無残な映像を見るにつれ、おびえ、悲しい瞳の幼い子どもたちを見るにつれ、お心、お痛めになっていたことと思います。

私も、子を持つ母として、目の前で死んでいく我が子に、

買ってやれる薬もない、食べさせてやれる食物もない…ただただ抱きしめているしか何もできない…という状況があらゆるでもこちらでも起こっている…その事実には本当に、胸が苦しくて、No more War! と叫びたい気持ちでした。

先生の「仏教を通して世界平和に貢献したい」という強い信念がますます強くなられた瞬間であったかと思われます。きつと先生は、できることなら大空をはばたきブッシュ大統領のもとへ飛んでいき、英語で先生のありたけの想いを話したい…そんなふうに思われていたことだろうなあ…

と、イメージしておりました。

でも、黒田先生のような強いお志をお持ちの先生が日本にいてくださるといいうことは、日本人にとって本当にありがたいことですし、世界中の、仏教による世界平和の実現を、空想だけでなく一歩一歩実現させていこうとする黒田先生の意志を継ぐ方々がいてくださることも、世界にとってもまだ救われる可能性のある、ありがたいことと存じます。

私は、今の時代に生まれて、幸せだったのだと感じます。

先生が、若々しい情熱をたぎらせてさらなる飛躍をされることを、心よりお祈り申し

上げております。

心に残る体験

瀧澤武雄様
横浜市

方丈様はじめ皆様お元気で
お過ごしのことと存じます。

先日は方丈様が焼香師の大役
をおつとめの際に、我々も参
加させていただき大変うれし
く一生心に残る体験をするこ
とが出来、心より感謝申し上
げます。そのうえ記念になる
写真をお送りいただき重々御
礼申し上げます。

がんばっています

伊達木昂訓様
厚木市

テレビ神奈川（TVK）で

の仕事も四年目となります。
神奈川新聞社との共同ビルと
なる新社屋建設も半年後には
完成しますし、二〇〇四年度
中のデジタル放送開始を目指
して、いよいよ正念場です。
皆様のご健康とご多幸をお祈
りいたします。

充実した季刊誌

村田一夫様
船橋市

「成寿」毎号大変興味深く
拝読させていただいております。
一寺院でこのように充実
された季刊誌を長年に亘って
刊行されておられますことに
感動を覚えます。高い見識で
布教活動を行っておられます
ことをよく窺い知られます。
外国での布教のご様子がよく
わかり御老師様のお人柄が滲
み出て嬉しく思います。

不思議なご縁で

松本道男様
横浜市

「成寿」で方丈様のご活躍を存分に拝読させていただきました。今まで仏の教えに無関心でありましたが、これからは少しずつ勉強させていただきます。

善光寺開創三十五周年を迎えられ心からお喜び申し上げます。善光寺さんには両親の死を機に大変お世話になって参りましたが、何故か私は開創されて間もない当時の善光寺さんを存じておりまして、

いつかお世話になるのではないかと思っておりました。不思議なご縁はみ仏のお導きと思っております。これからは仏の慈愛俳句も詠んでまいりたいと思っております。本当にありがとうございます。

これからもご指導を

茨城県
佐藤吉政様

国内外で精力的に仏の教えを広められていて、外国の人々にも理解された由、お慶び申し上げます。愚息も貴育英会のお世話になり留学しております。黒田理事長が外

国で講演されることはそれだけ日本人を理解してくれる外国人が増えることになり、日本のために大貢献されているのだと感服しております。これもひとえに実践に裏打ちされた老師の「人徳のたまもの」だと思います。これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。

よい勉強になります

我孫子市
山崎康弘様

日頃、方丈様及び善光寺様の活動の様子は何となく想像はしておりますものの「成

寿」を拝見いたしますと毎号その記事の豊富さとご活躍の内容に改めて感銘を受ける次第です。

方丈様は、タイに於いて「一つのいのちとして全人類が調和している未来が必ず在る」と講演されました。又、伊藤博先生は「日本人は…異文明社会の衝突を避け対話を促進する仲介者として期待されている」と書いておられます。仏教界の現状について情報が少ない私としては伊藤先生のお言葉をどの程度の位置づけで理解してよいか分かりません。しかし、そのことが事実とすれば日本は源氏物語の平

安文化、武士文化、元禄、江戸文化のほかに仏教文化とその精神というものを世界への顔として今まで以上にもっと自覚してよいと思いました。

勿論、先生は日本人の仏教だけを取り上げたのではなく多神教的で「神」の存在について寛容な日本人の宗教観について言及されておられるのでしようが「期待されている」と言われると大変なことだなという思いが一方です。訳です。「成寿」はよい勉強になります。



